

第36回 福山大学グリーンサイエンスセミナー

野生動物で地球環境を測る

バイオロギングを用いた新たな環境モニタリング

佐藤 克文 教授
(東京大学大気海洋研究所)



山や川や海で見かける野生動物が普段どのような暮らしをしているのか、実はよくわかっていないことが多い。小型行動記録計やカメラを動物に取り付けるバイオロギングという手法で、彼らの暮らしぶりを調べてみると、これまでわかったつもりでいたことが簡単にひっくり返ってしまう。さらに、野生動物の目を通して彼らが暮らす環境について調べてみると、最先端の観測技術でも計測できなかった地球環境の様子がわかりそうだ。野生動物の暮らしぶりや彼らが生息する地球環境の事がどんどん明らかになっていくと、将来どのような社会が開けてくるのか、一緒に想像してみよう。

Research Center for Green Science, Fukuyama University



佐藤克文著(平凡社新書)
『巨大翼竜は飛べたのか—スケールと行動の動物学』より

日時: 平成 28 年 6 月 21 日(火) 13:00-15:00

場所: 福山大学20号館2階講義室(2021室)

※教員、大学院生、学部学生など多くの方のご来聴をお待ちしております。

主催: 福山大学グリーンサイエンス研究センター
(福山市学園町)

電話: 084-936-2112(内線:4045 岩本)

世話人: 渡辺 伸一(海洋生物科学科)
電話:(内線 4517)

Email:watanabe@ma.fuma.fukuyama-u.ac.jp